

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名	機能解剖学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学 期	後期	教室名	
担 当 教 員	鎌田 荘平				
実務経験と その関連資格	作業療法士として重症心身障害児・者施設で9年間、老人保健施設で2年間勤務。老健施設勤務中も非常勤で発達領域の作業療法を実施する。 重症心身障害児・者施設で0歳～40歳代の脳性麻痺を主とした肢体不自由児、発達障害児、老人保健施設で高齢者に対し関わる。				
《授業科目における学習内容》 運動学、運動学実習で学んだ内容を復習する。 運動学、運動学実習の知識を基礎とし、動作の特徴や順序、各相におけるメカニズムを講義形式で指導する。 動作パターンを実技で解説し、学生動作模倣させる。 実際に動作を遂行することにより、講義で修得した知識を再度確認する。					
《成績評価の方法と基準》 定期試験50%、小テスト50%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》 基礎運動学					
《授業外における学習方法》 各講義前にシラバスで講義内容を確認し教科書で予習し、教科書と配布資料で復習する。					
《履修に当たっての留意点》 本講義は、国家試験において約10点の出題があることを把握し、予習、復習をしっかりと行い成長してほしい！何より本講義を習熟することで、運動学を基礎にして、対象者の動作運動、作業活動の分析ができるようになることを目標とします！ 小テストについては、事前に提示しているので計画的に勉強して下さい。※また、○×問題について、間違った場合は、「1点」とします。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	本授業の内容、進行を説明できる。/臨床の使い方を説明できる。	教科書 パワーポイント		
	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション/本講義の内容を臨床場面でどのように使うか？			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	運動に関係する力を理解できる/運動面と軸が言える/運動が言える	教科書P19～ プリント		
	各コマに おける 授業予定	生体力学の基礎/関節運動の名称/筋肉をベクトルで考える(P31,42; 力の作用する角度)			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	筋収縮の様態、筋の働きを説明できる。	教科書、プリント	小テスト:授業内容+上肢の筋 (P220)	
	各コマに おける 授業予定	生体の構造と機能/筋収縮の様態(P84～)			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	てこを理解し、実際の姿勢、運動で説明できる。	教科書、プリント	小テスト:授業内容+上肢の筋 (P222:肩甲下筋まで)	
	各コマに おける 授業予定	身体とてこ(P80～)			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	てこを理解し、実際の姿勢、運動で説明できる。	教科書、プリント	小テスト:授業内容+上肢の筋 (P222:小円筋まで)	
	各コマに おける 授業予定	身体とてこ、力に作用する角度(P80～)			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	重心、アライメント、ランドマークが言える。	教科書、プリント	小テスト:授業内容+上肢の筋(P227まで)
	各コマにおける授業予定	前半:まとめ/姿勢(P347~)		
第7回	授業を通じての到達目標	正常歩行を説明できる。	教科書	小テスト:授業内容+上肢の筋(今まで+腸腰筋、大腿直筋、大殿筋、大腿二頭筋、中殿筋、下腿三頭筋、前脛骨筋)
	各コマにおける授業予定	歩行(P379~)/歩行周期、重心移動と体軸内回旋		
第8回	授業を通じての到達目標	正常歩行を説明できる。	教科書	小テスト:授業内容+筋、今まで!
	各コマにおける授業予定	歩行(P379~)/角度変化、床反力、筋活動		
第9回	授業を通じての到達目標	正常歩行を説明できる。	教科書	小テスト:授業内容+筋、今まで!
	各コマにおける授業予定	歩行(P379~)/筋活動		
第10回	授業を通じての到達目標	寝返りの多様性を知る、各様式において筋活動を説明できる。	プリント	小テスト:授業内容+筋(P252大腿筋膜張筋まで)
	各コマにおける授業予定	寝返り:分析		
第11回	授業を通じての到達目標	寝返りが困難な症例に対してのアプローチが言える。	プリント	小テスト:授業内容+筋(P253梨状筋まで)
	各コマにおける授業予定	寝返り:寝返りが困難な症例に対してのアプローチ		
第12回	授業を通じての到達目標	起き上がり動作の関節運動を確認する。肩と肘を固定する筋群を理解し、床への押し込みを確認する。	プリント	小テスト:授業内容+筋(P259膝関節筋まで)
	各コマにおける授業予定	起き上がり:分析		
第13回	授業を通じての到達目標	起き上がり動作の関節運動を確認する。肩と肘を固定する筋群を理解し、床への押し込みを確認する。	教科書	小テスト:授業内容+筋(P264 短腓骨筋まで)
	各コマにおける授業予定	起き上がり:運動が困難な症例に対してのアプローチ		
第14回	授業を通じての到達目標	動作の関節運動を確認する。各層の理解ができる。筋活動を理解できる。	教科書	小テスト:授業内容+筋(P264 長母指屈筋まで)
	各コマにおける授業予定	立ち上がり:分析		
第15回	授業を通じての到達目標		教科書 配布資料 小テスト	
	各コマにおける授業予定	事例で分析してみよう!		